



えいなん

4・5年野外活動 10月7日(金)8日(土)

当日の朝は雨。何とかファイヤーの頃には晴れてくれるといいなと思いながら出発しました。美浜自然の家についてから入所式を行い、施設の使い方を教えていただきました。この施設の宿泊用のベッドは東京オリンピックの選手村で使用されたエアウィーヴのベッドでした。以前宿泊した時よりも深く寝心地が良かったです。ベッドメイキングをしてから最初の活動に入ります。

雨のため、海岸で行う「砂の造形」の代わりに、常滑焼の代表である朱泥の湯呑(生地)に切り出し刀で自分の思い出を彫り込みました。みんな真剣にやりました。



次は、野外炊飯です。学校で練習したように、うどん作りとカレーの具は順調に準備できました。しかし、家庭科室と違って火は竈で起こさないとはいけません。あいにくの雨のために木が湿気を帯びてなかなか火が付きませんでした。塚本先生・加賀先生・校長先生が必死になって火をつけてやっとカレーを作りうどんをゆでることができました。出来上がったうどんはちょっと太くて短かったけど、とても美味しかったです。お代わりもして残さず食べました。



最後の活動はキャンドルファイヤーです。雨は止んでいましたが、外の営火場の水が引かなかったため、講堂で行いました。大きな火ではなかったけれど、ろうそくの炎を見つめながら「仲間」「希望」「協力」「夢」の火をともしすことを誓いました。5年生のダンスと歌、4年生の歌もよかったです。応援に来てくれた安藤先生、増田先生、横江さん、村上さんと一緒にじゃんけん列車を楽しみました。





お風呂の後に、パンとジュースをもらって夜食を食べました。班長会で反省をして明日の活動を確認して就寝しました。なかなか寝られない子もいたかもしれませんが、すぐに静かになりました。



2日目のメインの活動は砂時計作りです。学校で砂時計のデザインを考え、絵をかき事前に送っておきました。それを、砂時計作りの指導をして下される方が、美浜の海岸の砂を入れて砂時計にしてくれていました。その周りに貝殻や流木・石を飾り付けます。みんな夢中で取り組みました。

